

「ほっかいどう原子力環境だより」について

北海道及び関係4か町村(泊村、共和町、岩内町、神恵内村)と北海道電力(株)は、泊発電所周辺地域の住民の方々の健康を守り、環境を保全するため、「泊発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定」(以下「安全協定」といいます。)を結んでいます。

北海道と北海道電力(株)では、安全協定に基づき設置されている泊発電所環境保全監視協議会が定めた「環境放射線監視及び温排水影響調査基本計画」に従い、環境モニタリングを行い、その結果を公表しています。

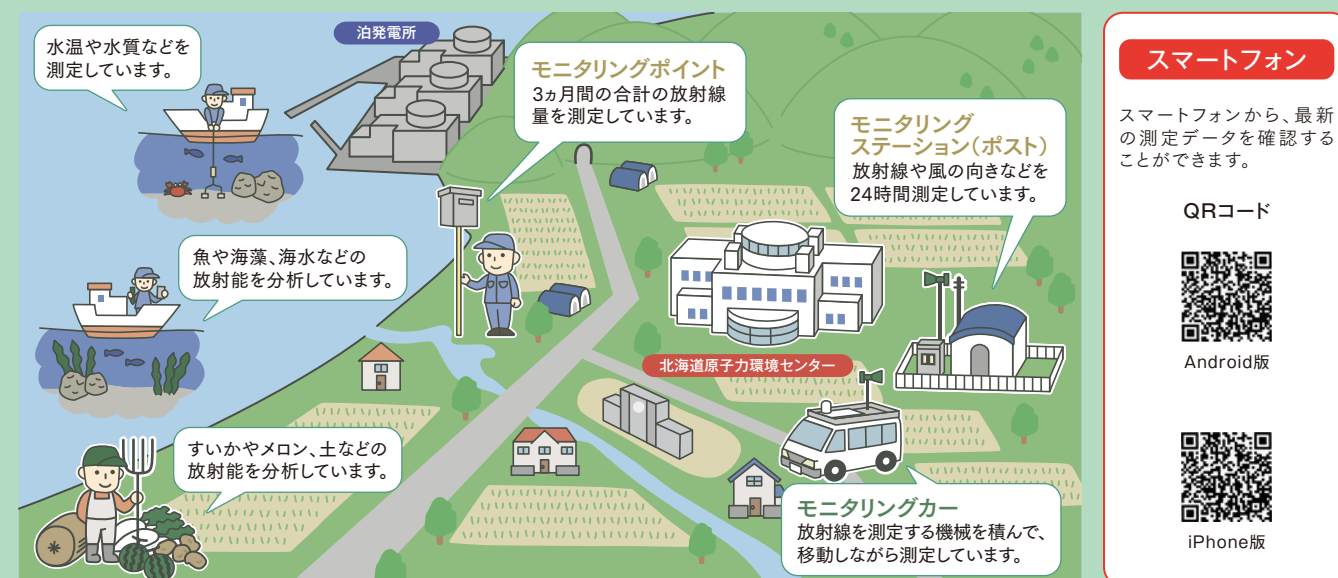
この広報誌は、環境モニタリングの結果をお知らせするために、四半期ごとに発行しているもので、今回は、令和3年度(2021年度)第4四半期(令和4年(2022年)1月~3月)の環境モニタリング結果の概要などについてお知らせします。

環境モニタリング結果は、「環境放射線監視結果報告書」及び「温排水影響調査結果報告書」として取りまとめ、北海道原子力安全対策課のホームページで公表しております。

●原子力安全対策課(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/>)

空間放射線の測定データは、北海道原子力環境センターホームページより、リアルタイムでご覧いただくことができます。

●原子力環境センター(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gkc/>)



令和3年度(2021年度) 第4四半期(令和4年(2022年)1月~3月)の概要

1 環境モニタリングの結果

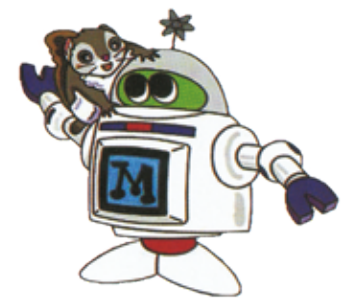
泊発電所に起因する周辺環境の異常は認められませんでした。

「第144回 泊発電所環境保全監視協議会技術部会」において評価されました。

2 原災法に基づく立入検査の結果について

北海道は、令和4年(2022年)3月17日に、原子力災害対策特別措置法(以下「原災法」という。)第32条に基づく立入検査を行いました。

原災法に基づき届出のあった、**原子力防災資機材の現況や、泊発電所原子力事業者防災業務計画に基づく教育・訓練の実績等**について確認しました。



泊発電所の運転状況

泊発電所の令和3年度(2021年度)第4四半期における運転状況は次のとおりです。

<1号機稼働率> 0%【第17回定期検査中(平成23年(2011年)4月22日開始)】

<2号機稼働率> 0%【第16回定期検査中(平成23年(2011年)8月26日開始)】

<3号機稼働率> 0%【第2回定期検査中(平成24年(2012年)5月5日開始)】

